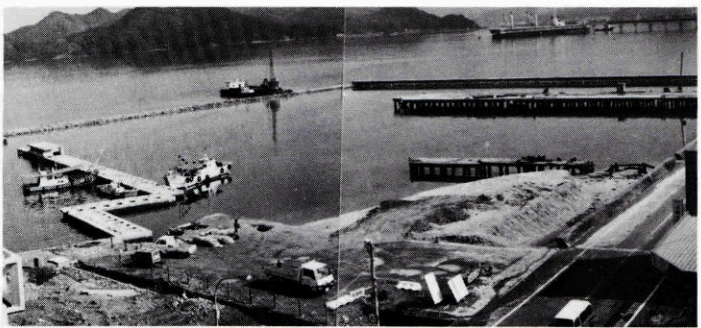


進む観光基地造成工事 工事車両の通行にご協力を

長門市が今年度からすすめている『青海島観光基地造成事業』は、4月中旬から工事を開始しています。いままでは、主に海中部分の工事が行われていましたが工事が進み護岸部が海面上に現れ、造成地の輪郭が分るようになりました。

11月からは、土砂の搬入が始まり、ダンプカーの通行が多くなり、何かとご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



『観光センター』は、青海島観光の玄関である仙崎に、観光のサービス拠点の施設をつくるため、6億1,700万円(昭和63年9月現在)で、2万3,000㎡の土地を造成するものです。

予定の施設としては、観光船の発着場、観光センター、イベント広場、緑地、憩いの公園や駐車場などが予定されています。造成工事は、昭和65年2月末に完成しますが、施設全体の完成には、まだ数年かかり、今後も計画的に整備がすすめられます。

10月1日～10月31日 里親を求め運動 あなたもりっぱな里親になれます

こどもは、家庭で両親の愛情に包まれて育てられることが最も望ましい姿です。

しかし、いろいろな理由で親に育てられないこどもたちが、県下に500人以上います。里親制度は、このようなこどもたちを、親にかわって一般の家庭の中で育てていただく制度です。

今回は、里親についてお知らせします。

○親族関係は生じません
里親制度と養子制度は違います。養子縁組の場合は、相続権や扶養義務などが生じますが、里親と里子の間には、このような法律上の親族関係は生じません。

○子育ての不安は...
『自分の子でさえも、なかなか思うように育てられないものなのに、まして、他人のこどもを育てるなんて...』と心配されるのもつとめです。

このような不安に対処するため、児童相談所の専門職員が養育の指導にあたります。育児技術の研修を受けることもできます。

○経済的な援助があります
経済上の問題ですが、里親としてこどもを預かっていたり方には、こどもの生活費や養育費はもちろん、里親手当など経済的な援助についても配慮されています。

また、すこやかホーム事業という、里親制度のミニ版があります。この事業は、正月の時期に1週間程度、施設に入所しているこどもを家庭で預かっていただく事業です。里親制度に少しでも関心をお持ちの方は、すこやかホームに参加していただければ幸いです。

※詳細は、福祉事務所保護係へ(☎内線112)

10月23日予定の
深川地区 体育大会
仙崎地区 体育大会
を中止します。

深川・仙崎体育協会

第60回記念 市民ハイキング大会



と き:11月13日(日) 8時30分
集合場所:JR長門市駅前
目的地:千畳敷
会 費:参加者1人 500円
申し込み:11月8日(火)までに市教育委員会社会体育係、又は各公民館へ会費を添えて申し込みください。